

大学と地域連携

浄土宗宗門関係大学が地域社会と連携して行った取組を報告します

日時：令和5年12月2日（土）

13：30～16：30（受付13：00～）

会場：東海学園大学名古屋キャンパス

3号館1階311大講義室

入場無料・事前申込不要（どなたにもご参加頂けます）

プログラム

第1部 13：30～ 開会の挨拶・趣旨説明

13：40～ 取組報告

東海学園大学

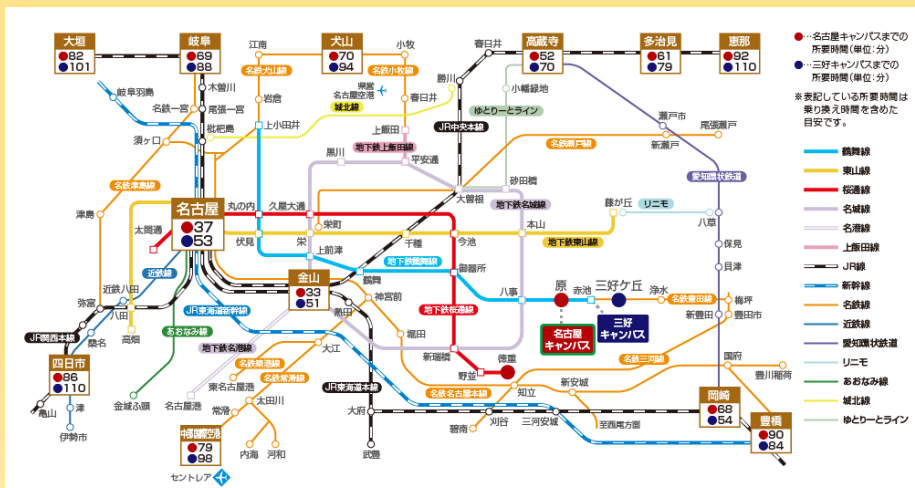
京都華頂大学・華頂短期大学

京都文教大学・京都文教短期大学

佛教大学

第2部 15：20～ パネルディスカッション

16：10～ 総評・閉会の挨拶



地下鉄鶴舞線「原」駅下車

「原」駅より徒歩15分。

または

「原」駅で市バスに乗り換え

「平針南住宅」下車、徒歩約3分。

各大学の取組など

東海学園大学

【報告1】みよしコミュニティニュース～学生の地域メディア活動～

人文学部のゼミでは、2013年から三好キャンパスのある愛知県みよし市と地域のラジオ局である「エフエムとよた」と連携し、学生によるラジオ生放送を行っている。事前に取材、音源編集、台本制作の準備を進め、放送当日はレポーターとして番組に参加する。番組コーナーは10年を迎え、地域に浸透し高く評価されている。地域メディア活動に取り組む学生の取り組みについて報告します。

【報告2】第19回あさひ健康フェスタとの連携の取組み

愛知県尾張旭市は、「健康は市民すべての共通の願いである」という考えに基づき、平成15年から「健康づくり街づくり」に取り組んでおり、健康に関する啓蒙活動のイベント「あさひ健康フェスタ」を毎年開催している。健康栄養学部はそのイベントに参加し、「とうがく健康測定コーナー」を設け「骨密度測定」「足指筋力測定」「ヘモグロビン測定」を行った。この取組について報告します。

【報告3】SDGs 将来型創造フォーラム 2023 との連携の取組み

2022年からアサヒ飲料株式会社主催で Well-being な未来を考える場の創出を目的とした、将来世代の育成と幸福な未来社会の実現に向けた「SDGs 将来世代創造フォーラム」が開催されている。健康栄養学部は昨年引続きフォーラムに参加し、東海学園大学のSDGsの取組みや企業とのコラボ商品の展示を行った。また、「とうがく健康測定コーナー」では「骨密度測定」「Inbody測定」を行った。この取組について報告します。

京都華頂大学・華頂短期大学

【報告4】綾傘鉦保存会と京都華頂大学・華頂短期大学との連携 ～祇園祭での学生ボランティア～

2021年から進めている祇園祭（前祭）で巡行する綾傘鉦の保存会との連携。「社会参加とボランティア」の授業で祇園祭でのボランティアを選択した受講生は事前学習を経て厄除け粽の袋入れ作業、宵山期間の運営など綾傘鉦の手伝い（粽授与役、巫女役など）を担う。京都の文化と伝統を受け継ぐ大切さを鉦町のひととの交流からの学びを報告します。

京都文教大学・京都文教短期大学

【報告5】近隣地域の経営者と「地域に愛される会社づくり」を考える

大学の学内インターン生が京都中小企業家同友会伏見支部と連携しワークショップを中心としたイベントの企画運営を行った。学生と経営者が近隣地域の課題を考え、その状況をベースとして仮想で会社作りを考えました。この場が学生にどのような気づきを与えたのか、学内インターン生がどのように力をつけたのか、経営者は地域での取り組みに何を思うのか報告します。

佛教大学

【報告6】ワークショップで広げる京版画の魅力

ー伝統文化の継承と京都市北区のコミュニティ活性化を目指してー

私たちは、伝統文化の継承と京都市北区のコミュニティ活性化を図るため、京都の伝統産業である京版画に注目しました。京版画の工房や京都市北区の地域的特色について調査することによって、京版画の技術の継承や伝統産業の魅力発信・周知とともに、京版画を用いて、京都市北区の地域交流への若者世代の積極的な参加促進に役立てる提言を行うことが本報告の目的である。佛教大学で実施した京版画のワークショップの様子も併せて報告します。